

**【高齢者デマンド交通】
協 議 書**

協議第1号

高齢者デマンド交通「ほほえみ」運行予備車両の変更について

■協議内容

平成30年2月19日付け平成29年度第1回大泉町・千代田町地域公共交通会議大泉町分科会（文書会議）において合意された株式会社矢島タクシーに業務委託を行っている高齢者デマンド交通「ほほえみ」の予備車両を、同事業者の常用事業の2台（福祉タクシー及びジャンボタクシー車両）と併用することについて、本2台の併用は行わず、10人乗りワゴン車1台を専用の予備車両としたい。（経緯について付属資料参照）

- ・ 協議前：運行車両2台 予備車両2台（タクシー併用）

予備車両については、車検及び点検時や故障等緊急時に使用されるが、その際は優先的にデマンドバスの車両として使用する。

- ・ 協議後：運行車両2台 予備車両1台

■変更する理由

委託先乗用事業の業務量の増加が見込まれるため。

協議第 1 号

付属資料

H30. 7. 27 大泉町・千代田町地域公共交通会議

高齢者デマンド交通「ほほえみ」運行予備車両の変更の経緯について

平成29年11月、車両の老朽化により、高齢者デマンド交通「ほほえみ」運行予備車両の自動車検査登録ができなかったため、委託先の株式会社矢島タクシーが所有し、他事業で使用している福祉タクシー及びジャンボタクシーの2台を、高齢者デマンド交通予備車両として併用することになった。

平成30年2月、大泉町・千代田町地域公共交通会議大泉分科会の文書会議を開催し、承認を得た。

平成30年3月、株式会社矢島タクシーは、大泉町企画課から書面により、会議結果及び協議が整っていることの証明書を受け取り、車両登録の申請手続きの準備に取りかかった。それと同時期に、株式会社矢島タクシーが受託している太田市のおうかがい市バスで使用する7人乗りワゴン車を発注した。平成30年6月に、株式会社矢島タクシーが受託している太田市のおうかがい市バスで使用していた10人乗りワゴン車を7人乗りワゴン車に入れ替えることになり、不用になった10人乗りワゴン車を大泉町の高齢者デマンド交通運行予備車両として使用できることになった。

株式会社矢島タクシーでは、福祉タクシーとジャンボタクシーを使用する頻度が増加傾向にあり、また、別途、デマンド交通運行予備車両としてのみ使用する車両の必要性も高いことから、高齢者デマンド交通「ほほえみ」の予備車両について、常用事業の車両2台との併用ではなく、10人乗りワゴン車1台を予備車両専用として使用したく、大泉町・千代田町地域公共交通会議大泉分科会の文書会議を開催するに至った。